

## 児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2020年 2月 8日

事業所名 こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌屯田校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		・法令を遵守したスペースを確保しています。	
	②	職員の配置数は適切である	○		・法令を遵守した職員を配置しています。	
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	○		・可動式間仕切り等を使用して、個別療育を行う工夫をし、生活空間に段差は無く一定のバリアフリー化はなされています。	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	○		・全職員が定期清掃及び適宜清掃に努めています。	
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	○		・運営会議等を通して、全職員が PDCA サイクルに参画しています。	
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	○		・保護者等向け評価表にて事業所の評価を実施し、業務改善に努めています。	
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		・事業所のホームページにて公開しています。	
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		○		・第三者による評価は現在受けておりません。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		・新人の為の初任者研修や事例検討会等の研修を行っています。	

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	○		・適切にアセスメントを行い、保護者のニーズ等を踏まえた上で、個別支援計画を作成しています。	
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		・NCプログラム等を導入し、活用する事に努めています。	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	○		・児童発達支援ガイドラインの支援内容に沿って、適切に項目を選択し、設定しています。	
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	○		・計画に沿った支援を心掛け、実践しています。	
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている		○		・個別療育主体の為、基本的に個々で立案していますが、必要に応じて相談し合いながら立案する事もあります。
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		・計画に則ったプログラムを立案し、目標に向けた進捗状況を見極めながら、固定化しないよう工夫しています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している		○		・個別療育主体の為、集団療育に関してはイベント時に適宜行う場合があります。
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		・朝礼や社内チャットにて情報共有に努めています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		・支援の合間や社内チャットにて情報共有に努めています。	

	⑱	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		・指導報告書作成を徹底しており、それを基に支援内容の検証・改善に努めております。	
	⑲	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	○		・モニタリングのスケジュールを立て、定期的にモニタリング会議を開催し、計画の見直しに関して意見を交わし、見直しの必要性を判断しています。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者の連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		・担当指導員及び児発管が参画するようにしています。	
	㉑	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている		○		・現状、連携はほぼないですが、ご要望がある等、必要に応じて連携した支援を行っていきます。
	㉒	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	—	—	—	・対象外
	㉓	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	—	—	—	・対象外
	㉔	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			・保護者からのご要望や同意があれば、情報共有等を行っていきます。
	㉕	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	○			・保護者からのご要望や同意があれば、情報共有等を行っていきます。
	㉖	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○			・一般財団法人「発達支援研究所」から助言や定例研修を受けています。

	⑳	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		○		・個別療育主体の為、基本的に交流する機会はありませんが、イベント時にお知らせを配布し、近隣の保育園と交流した事があります。
	㉑	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している		○		・参加の案内があれば、その都度検討していきます。
	㉒	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○		・フィードバック時に情報共有しています。また、来所が困難な保護者には連絡帳を活用する事や、必要に応じて電話連絡にて情報共有しています。	
	㉓	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている		○		・現状、ペアレント・トレーニング等を行える職員が不在であり、ご要望があれば検討していきます。
保護者への説明責任等	㉔	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		・利用契約の際の重要事項説明時に、丁寧な説明を行っています。	
	㉕	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	○		・個別支援計画を提示すると共に、支援内容を説明し、同意を得ています。	
	㉖	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		・日々の療育後、保護者からの相談に適切に応じると共に、電話や面談での相談にも対応し、必要な助言や支援を行っています。	
	㉗	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している		○		・保護者会等は開催していませんが、ご要望があれば、今後検討していきます。

	③⑥	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	○		・保護者からの申し入れがあれば情報共有し、迅速かつ適切に対応するようにしています。	
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	○		・「元気さーち」等に登録し情報を公開すると共に、毎月2回程度ブログにてイベントの告知や様子等を発信しています。	
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	○		・細心の注意を払うと共に、職員間の共通認識として徹底しています。	
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		・特性を分析し、視覚的に伝える事や、簡潔に伝える等の配慮を心掛けています。	
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わられた事業運営を図っている		○		・個別療育主体の為、地域住民の招待を行っておらず、今後検討していきます。
非常時等の対応	④①	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	△			・各マニュアルは策定済みで、毎月防災訓練を実施しておりますが、保護者への周知が不足している為、今後周知出来る様に努めていきます。
	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		・毎月、地震や火災等を想定した防災訓練を実施し、記録も残しています。	
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	○		・利用契約時に聴取する事や、フェイスシート等への記載を依頼する事で確認すると共に、利用開始後も聴取等により、適	

				宜確認しています。	
④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている		○		・食事提供を行っていない為、特段の対応を行っていません。
④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している		○	・社内ホームページにて全国の事例集を公開して共有している事や、万が一、事業所内でヒヤリハットがあった場合は、記録を残し共有するようにしています。	
④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている		○	・虐待に関する研修を実施しています。	
④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している		○	・現状、身体拘束が必要と想定される利用児童の受け入れを行っていませんが、今後、そういった必要性がある利用児童の利用がある場合は、適切かつ慎重に対応していきます。	

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

## 児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2020年2月8日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」札幌屯田校

保護者等数（児童数）：15 回収数：8 割合：53%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8					
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	7				未回答 1	
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	8					
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	7	1				
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	1				
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7	1				
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7	1				
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3	2	1	2	・利用している息子は保育園に通っているのでわからない。	・事業所として交流の機会を設けておらず、要検討事項です。
保護者への説明	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7	1				
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	7	1				

明等	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	3	2	1	2	・ペアレント・トレーニングの必要性を今感じていない。	・現段階で行っていませんが、今後ご要望がある場合は、検討していきます。
	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8					
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6		1	1		
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	4		1	3	・多忙の為、参加出来ない為、確認出来ていない。	・現段階で行っていませんが、今後ご要望がある場合は、検討していきます。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7			1		
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8					
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	7			1		・月2回程、ブログにてイベント告知や療育の様子等を発信しており、自己評価の結果はホームページ上にて公開しています。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	8					
	非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	8			1	・訓練についてはわからない。 複数回答 1
㉑		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5			3	・訓練についてはわからない。	・職員間の訓練は毎月行っておりますが、利用児童を含めた訓練を行っていない為、今後改善していきます。

満足度	②	子どもは通所を楽しみにしているか	8				
	③	事業所の支援に満足しているか	7	1			

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。